

アルベルト・ジャコメッティ——矢内原伊作とともに

Alberto GIACOMETTI avec YANAIHARA Isaku

会 期：2006年6月3日(土)～7月30日(日)

休 館 日：月曜日(ただし、7月17日(月)は開館)、7月18日(火)

開館時間：午前9時30分～午後5時 [入場は午後4時30分まで]

観 覧 料：一般1200(1100)円 20歳未満・学生1050(950)円 65歳以上600円

()内は20名以上の団体料金です。高校生以下の方、障害者の方は無料です。

会 場：神奈川県立近代美術館 葉山 〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色2208-1 tel.046-875-2800

主催：神奈川県立近代美術館／東京新聞／アルベルト&アネット・ジャコメッティ財団、パリ

神奈川県立近代美術館は葉山館において、ジャコメッティの全貌、矢内原伊作との交流に焦点を合わせた展覧会を、パリのアルベルト&アネット・ジャコメッティ財団との共催で開催いたします。

目に映るものを「見えるとおりに」表わす。簡単そうに思えて、実際には不可能なほど難しい、このただひとつのことを、ジャコメッティ(1901-1966)は、生涯をかけて追求していきました。針のように細い彫刻像、灰色の画面から静かに現われてくる人物。それらの作品は、20世紀美術のなかでもひときわ個性的で、ジャコメッティの存在を類例のない独自のものとしています。見ることはどういうことか、人は一体何を見ているのか。彫刻にしる、絵画にしる、ジャコメッティの作品は大きな力をもって、見る人に強い印象を与えながら、そうしたことを絶えず問いかけます。

この展覧会は、まずは、ジャコメッティの力強い作品を、多くの人々に知ってもらい、それを十分に堪能してもらおうとの考えにもとづいて、企画されました。ジャコメッティは、彫刻家であり、同時に画家でした。彼自身は、自分が表わしたいことを実現するために両方を必要としたのです。表現しようとするのは主に人物、それも大抵は眼の前にポーズしている人間です。それを飽くことなく繰り返し、「うまくいかない」、「いまこそ本当に始まる」と絶望と希望を交錯させながら、一刻を惜しんで仕事に没頭していきました。そして作品はどれひとつ、ジャコメッティが考えるような意味で完成することはありませんでした。しかし残された彫刻、油彩画、デッサンはどれを取っても、誰にも到達できなかった深さと密度をもっています。本展は、国内の美術館、個人所蔵家のほかに、チューリヒのジャコメッティ財団、パリのアルベルト&アネット・ジャコメッティ財団、パリ国立近代美術館、さらにはフランスやドイツの美術館などから集められた彫刻、絵画など140点以上と、数々の貴重な資料をもって構成されます。

とくに、共催者のアルベルト&アネット・ジャコメッティ財団とは共同で資料と作品の調査を行なうとともに、50点以上の作品、資料の数々が同財団から出品されます。同財団は、ジャコメッティのアトリエに残された作品資料を調査、管理をするために、2004年に設立されました。出品作には、未公開の貴重なものが数多く含まれています。また、ジャコメッティからまとまった数の作品を譲られた矢内原伊作の、没後ご家族の手元に残されたコレクション28点は、一括して神奈川県立近代美術館に収められて、今回の展覧会のひとつの核をなしています。

初公開の作品が多い見ごたえある全体は、ジャコメッティの足取りとテーマに従って分けられた、以下の4章で組み立てられています。

第1章：初期／キュビズム、シュルレアリスムを経て—— 10代から、パリの美術界で活躍しはじめるまでのジャコメッティをたどります。

第2章：モデルたち—— 弟ディエゴ、妻アネットを中心に、1930年代以降、目の前の人間を「見えるとおりに」表わすことに精力を注ぎ込んだ作家の展開をモデルに照明を当てて追います。

第3章：ヤナイハラとともに—— 哲学者 矢内原伊作(1918-1989)は、1956年から足かけ6年間、延べ二百数十日に亘ってジャコメッティのモデルを務め、彼の仕事を誰よりも深く理解し、貴重な証言を残しています。この章は、二人が全身全霊を賭けた制作を通して、かち得た交流とその成果を、数々の作品と資料で検証し、本展の白眉となるものです。

第4章：空間の構成と変奏—— 人物、静物、風景、アトリエ—— モデルの特定されない人物像、室内光景、静物、風景など、ジャコメッティの探求がどのように応用されたかを見て、彼の仕事の幅広さを楽しみます。

こうした構成をもつ稀有な展覧会を通して、歴史上たぐいまれな作家アルベルト・ジャコメッティの、限らない深さを湛えた作品世界を皆さまが、心ゆくまで楽しまれ、「見る」ことへの冒険にジャコメッティとともに乗り出されていくことを願ってやみません。

アルベルト・ジャコメッティ 略年譜	1901年10月10日、画家ジョヴァンニ・ジャコメッティを父に、スイスの小村ボルゴノーヴォで生まれる。 1922-25年 パリに出て、アカデミー・ド・ラ・グランド・ショミエールのブルデンの教室に学ぶ。 1935年 シュルレアリスムのグループと別れ、写生の仕事始める。 1956年 10月、矢内原伊作をモデルに肖像を描き始める。 1962年 第31回ヴェネツィア・ビエンナーレの彫刻部門で大賞を受ける。チューリヒ美術館で回個展。 1966年1月11日、急逝。享年65歳。
----------------------	---

詳しくは、美術館ホームページに掲載される下記のプレス情報をご覧ください。

http://www.moma.pref.kanagawa.jp/museum/press/2006r_giacometti.pdf

お問い合わせ先 神奈川県立近代美術館 葉山 〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色2208-1
tel.046-875-2800 / fax.046-875-2968 広報担当：忌部 展覧会担当：李
<http://www.moma.pref.kanagawa.jp/museum/>

著作権・画像掲載について:

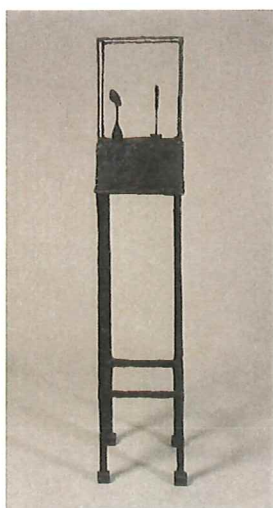
アルベルト・ジャコメッティは著作権が有効となっている作家のため、画像掲載についてはSPDA(美術著作権協会)への著作権使用申請が必要です。別添の広報画像使用についてのご案内をご参照いただき、申請をお願いいたします。使用料免除規定などもございますので、詳細はSPDA(美術著作権協会)へお問合せ下さい。



5



6



9



1



2



3



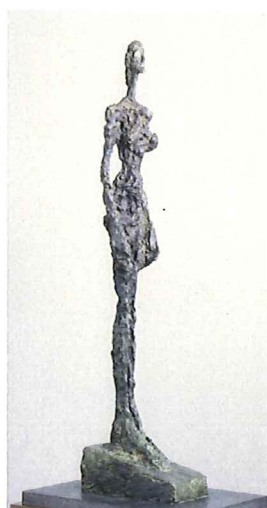
4



7



8



10

1. 《林檎のある静物(裏:スタンパの山)》1915年 油彩、厚紙 36.2×36.6cm A.&A.ジャコメッティ財団、パリ
2. 《カップル》1927年頃 ブロンズ 58.3×37.4×17.5cm A.&A.ジャコメッティ財団、パリ
3. 《立つアネット》1954頃 ブロンズ 47.5×10.5×20.3cm A.&A.ジャコメッティ財団、パリ
4. 《男の胸像》1954年頃 ブロンズ 25.9×20.5×11.5cm A.&A.ジャコメッティ財団、パリ
5. 《坐るカロリーの全身像》1964-65年頃 油彩、カンヴァス 130×89cm A.&A.ジャコメッティ財団、パリ
6. 《ヤナイハラの肖像Ⅰ》1956年 油彩、カンヴァス 81.5×64.8cm ジョルジュ・ボンビドー・センター、国立近代美術館、パリ
7. 《ヤナイハラⅡ》1961年 石膏 36×33.5×15cm A.&A.ジャコメッティ財団、パリ
8. 《イサク・ヤナイハラの肖像》1956年 51.8×36.8cm鉛筆、紙 神奈川県立近代美術館
9. 《檻》1950年 ブロンズ 175.6×37×39.6cm A.&A.ジャコメッティ財団、パリ
10. 《ヴェネツィアの女Ⅰ》1956年 ブロンズ 105×29×15.5cm 大原美術館

※下記図版番号に相当するフォトクレジットを必ず入れてください。

- 1.2.3.4.5.7. Photo by Marc Domage/© Fondation Alberto et Annette Giacometti, Paris
6. © Musée national d'art moderne / Centre de création industrielle, Centre Georges Pompidou, Paris/© Photo CNAC/MNAM/dist RMN/ Sebun Photo
9. Photo by Per Huttner/© Fondation Alberto et Annette Giacometti, Paris
- 全て © ADAGR, Paris & SPDA, Tokyo, 2005

関連講演会

第1回 6月4日(日) 午後2時～4時

「ジャコモッティと現代(仮題)」

講師:ヴェロニク・ヴィージンガー

(アルベルト&アネット・ジャコモッティ財団、パリ 学芸責任者)・通訳付

第2回 6月25日(日) 午後2時～4時

「矢内原伊作とジャコモッティ」

講師:武田昭彦(美術評論・ジャコモッティ研究家)

第3回 7月1日(土) 午後2時～4時

「ジャコモッティ・人間存在の探求」

講師:山梨俊夫(神奈川県立近代美術館長)

第4回 7月22日(土)(予定)

(鼎談)「彫刻の現在－ジャコモッティとチリーダを契機に(仮題)」

会 場: 神奈川県立近代美術館 葉山 講堂

定 員: 各回70名(申込み先着順)

受講料: 無料

申し込み方法: 希望の講演名(第1回、2回、3回)／受講者氏名／住所

／電話番号／ファクス番号を明記の上、

各講演会の一週間前までに、ファクスでお申込みください。

申し込み先: 神奈川県立近代美術館 葉山

「ジャコモッティ展講演会」係

ファクス 046-875-2968

お問い合わせ先

神奈川県立近代美術館 葉山 〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色2208-1

tel.046-875-2800 / fax.046-875-2968

<http://www.moma.pref.kanagawa.jp/museum/>